

こんな活動です

「学校や地域の活性化に向けた一助を」 —地域の力で学力向上を—

埼玉県上尾市

活動名

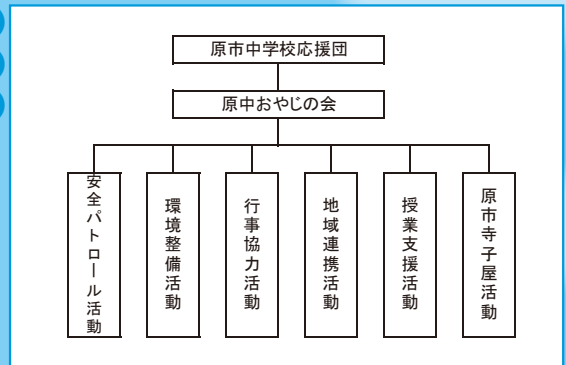
原市中学校応援団

関係する学校名

原市中学校

基本データ	学校支援活動	総括コーディネーター数 0人	地域コーディネーター数 1人	ボランティア登録数 91人	学習支援 有	開始年度 16年度	国庫補助 無	ICT活用 無	企業・NPOとの連携 有
	地域未来塾	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援			放課後児童クラブとの連携		
	土曜日の教育活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数

体制図



活動の概要・経緯
おやじの会は、生徒指導上の課題を多く抱え、地域・家庭の協力も得にくい状況であった学校を助けるために、平成16年に発足した。おやじの会は、学校におやじ力を取り入れると共に、学校や子供たちの求めにいつでも応じられる応援集団を目指している。その後、平成20年に組織された原市中学校応援団の中心的組織として活動をし、平成27年度からは、生徒の学力向上に向け、「原市寺子屋」を開設・運営している。生徒たちの「勉強は必要だ。もっと学びたい。」という求めに応じ、隣接する「原市公民館」の講座室を借りて寺子屋を開催している。現在、おやじの会では、原市寺子屋の開催に際して、「原市寺子屋の運営」・「行き帰りのパトロール」・「寺子屋での学習ボランティア」の三つの役割を務めている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 原中おやじの会による原市寺子屋の開催
- ・平成27年度より、中学校に隣接する原市公民館の講座室を利用して実施している。
- ・毎週木曜日の午後6時から午後8時までの2時間、学習の場の提供と学習の支援をしている。
- ・参加希望者は約100人である。
- ・平成27年度参加延べ人数は、1,061人である。

【実施に当たっての工夫】

- ・生徒の実態を調査し、「学習の場」を提供することの必要性を明らかにした。
- ・行き帰りの安全確保のため、パトロールを実施するとともに、警察にも協力を依頼をしている。
- ・学校職員・おやじの会・PTAの他、近くにある高校・大学・学習塾などの協力を得て、生徒を支援している。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・参加生徒は、学力向上の傾向にあり、成果は上がってきている。(平成28年度上尾市学力調査、県学力学習状況調査結果より)
- ・参加希望者についても、増加傾向である。
- ・地域の方に寺子屋で、進んで学習している生徒の姿を見ていただくことで、取組に対する賛同を得ている。その結果、ボランティアとして協力してくれる方も増えてきている。
- ・おやじの会による寺子屋での支援活動を通して、支援者と生徒との触れ合う機会が増え、支援者と生徒の親近感が高まった。

● その他

【学習支援】

- ・毎週木曜日の午後6時から午後8時までの2時間、原市寺子屋を開催し、学習の場を提供している。学校職員・おやじの会・PTAの他、近くにある高校・大学・学習塾などの協力を得て、生徒の学習を支援している。

【企業・NPOとの連携】

- ・サイエンススクール東大宮校、文研学院の講師に、原市寺子屋での学習支援をしていただいた。



第1回 原市寺子屋の様子



冬の学習の様子